令和6年度家畜ふん尿処理利用研究会開催要領
「畜産臭気対策技術開発の現状と課題」

高度飼養技術研究領域長 田中 章浩

1. 開催趣旨

畜産業の健全な発展のためには地球環境への配慮が重要であり、臭気対策は畜産業に課せられた深刻な環境対策である。一方、昨今の世界的な食料情勢の変化や地球環境問題への対応等、日本の農業を取り巻く情勢の変化を踏まえ、令和6年に食料・農業・農村基本法が改正された。そこで本研究会では、本改正法等および臭気の見える化による総合的な臭気拡散防止技術の開発に関する最近の取り組み状況について関係者から情報提供をいただき理解を深め、今後に向けて課題を整理する。

2. 開催日時 令和7年3月6日（木）13:15～16:50（予定）

3. 開催場所 WEB 会議方式（Teams）

4. 主催 農研機構 畜産研究部門

5. 内容（進行 農研機構畜産研究部門 高度飼養技術研究領域 田中 章浩）

- ・挨拶 畜産研究部門所長 13:15-13:20
- ・「新たな農業農村基本計画について」
農林水産省農林水産技術会議事務局 研究専門官 芦原 茜 13:20-13:50
- ・「総合的な悪臭低減、臭気拡散防止技術の開発プロジェクトのご紹介」
農研機構畜産研究部門 上級研究員 安田 知子 13:50-14:05
- ・「畜産農場における臭気マッピング技術実証と対策技術の効果検証」
愛知県農業総合試験場畜産研究部 主任研究員 星野 佑太 14:05-14:35
- ・「悪臭拡散予測と悪臭対策機器制御システムの開発」
宇都宮大学農学部 教授 池口 厚男 14:35-15:05
- 休憩（15分）
- ・「堆肥化・メタン発酵複合処理からの臭気低減技術の開発」
農研機構畜産研究部門 研究領域長 田中 章浩 15:20-15:50
- ・「環境制御型養豚施設の実証試験」
神奈川県畜産技術センター 企画指導部 技師 板倉一斗 15:50-16:20
- ・質疑応答・総合討論 16:20-16:50

6. 参集範囲：農林水産省、独立行政法人、都道府県試験研究機関、普及指導機関、大学、民

間団体、民間企業、農研機構本部、等

7. 連絡先（問い合わせ先）

〒305-0901 茨城県つくば市池の台2

農研機構畜産研究部門 高度飼養技術研究領域 研究領域長 田中 章浩

Tel. 029-838-8473 / Fax.029-838-8606

e-mail : nilgs-mmsg@ml.affrc.go.jp